

稻沢市観光協会ニュース

INAZAWA TOURISM ASSOCIATION NEWS



稲沢市観光協会通常総会 平成23年5月25日 稲沢市勤労福祉会館にて



平成23年度稻沢市観光協会通常総会を開催

▶ 去る5月25日(水) 稲沢市勤労福祉会館多目的ホールにおいて、平成23年度稻沢市観光協会通常総会が、稻沢市観光協会名誉会長の大野紀明稻沢市長始め、多数の来賓をお迎えし、98人の会員出席のもと開催しました。

平成22年度事業では、観光協会設立5周年を記念したいなざわ美濃路まつりウォーキング大会に約3,200人の参加があり、美濃路の歴史風情を楽しんでいただきました。観光地を巡るモニターバスツアーでは、稻葉宿、祖父江善光寺周辺、矢合観音周辺など稻沢の新たな魅力が再認識され、いなざわ梅まつりは2日間で約21,000人の方に来場していました。また、梅の風情を楽しんでいただけました。

平成23年度事業では、モニターバスツアーやウォーキングイベント、美濃路まつりウォーキング大会など参加者のニーズや特性を活かした計画や地域の景観やグルメ情報マップの作成など稻沢の魅力発掘や情報発信を図りながら、一層の観光振興策が示されました。

また、多くの方に稻沢へ来ていただくため、魅力あるまちづくりや観光資源、人材の発掘など市民にとっても夢のある豊かなまちとして観光の果す役割は大きいなどの意見がありました。

総会では、次の10議案について慎重審議の結果、原案通り承認されました。

議案内容

- ◆議案第 1号 平成22年度稻沢市観光協会事業報告について
- ◆議案第 2号 平成22年度稻沢市観光協会収支決算について
- ◆議案第 3号 平成22年度稻沢市マスコットキャラクター事業報告について
- ◆議案第 4号 平成22年度稻沢市マスコットキャラクター事業特別会計収支決算について
- ◆議案第 5号 平成23年度稻沢市観光協会事業計画(案)について
- ◆議案第 6号 平成23年度稻沢市観光協会収支予算(案)について
- ◆議案第 7号 平成23年度稻沢市マスコットキャラクター事業計画(案)について
- ◆議案第 8号 平成23年度稻沢市マスコットキャラクター事業特別会計収支予算(案)について
- ◆議案第 9号 稲沢市観光協会規約の一部改正(案)について
- ◆議案第10号 稲沢市観光協会役員の一部改選(案)について



後任の稻沢市観光協会 会長

服部 義逸

役員改選では、会長鈴村清氏の後任に服部義逸氏が選任され、新会長からは、鈴村前会長の後を引き継ぎ、承認された事業計画、収支予算を有効に活用し、稻沢の観光行政の振興に力いっぱい努力する旨のあいさつがありました。



**平成23年度の稻沢市キャンペーン・レディーです。
よろしくお願いいたします。**

キャンペーン・レディーの任期は、1年間(H23.4.1~H24.3.31)で、この期間中に稻沢市が行う各種行事やイベント(お祭り)により一層華やかに盛り上げるとともに、市の顔として、市内外に稻沢市の観光・特産品PRの推進役として活動していただきます。



左から 岡部静花さん 杉山紺奈子さん 城所愛子さん

役員の一部改選、団体役員の異動などがありましたので、全役員の名簿を掲載します。

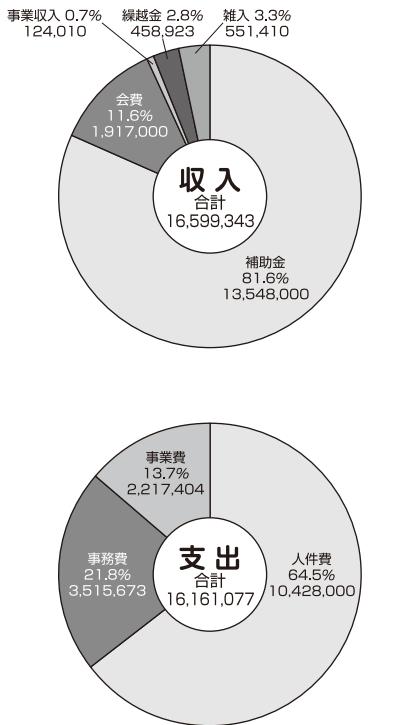
稻沢市観光協会 役員名簿

役職	氏名	企業上の地位(団体名)等
顧問	坂上弘浩	稲沢市議会議長
顧問	久保田文純	愛知県議会議員
顧問	木村清	愛知県議会議員
顧問	鈴吉昭	稲沢商工会議所名誉会頭
顧問	大野明	稲沢市元助役
顧問	紀義也	稲沢市長
顧問	和田昭	稲沢市教育委員会元教育長
顧問	大谷和也	稲沢市副市長
顧問	服部信	稲沢商工会議所副会頭
顧問	木村行	祖父江町商工会副会長
顧問	田川昭	平和町商工会副会長
顧問	山田修	稲沢市文化財保護審議会会長
顧問	日比野茂	祖父江町地域審議会委員
顧問	伊藤光弘	名古屋音楽大学 教授
顧問	近藤修	名古屋鉄道株式会社駅長
顧問	斎藤三也	尾張大國靈神社宮司
顧問	中西正也	善光寺住職
顧問	井内憲順	橋口ロータリークラブ会長
顧問	林敬	橋口ライオンズクラブ会長
顧問	成田博	橋口緑ライオンズクラブ会長
顧問	木部一久	(社)橋口青年会議所理事長
顧問	本部修	橋口CATV株代表取締役
顧問	藤島治	橋口市文化協会会長
顧問	島田俊夫	ふるさとガイドの会代表
顧問	井上修	祖父江のホタルを守る会会長
顧問	船道	尾張七福神霊場会事務局長
顧問	井上博	祖父江糸子組合代表
顧問	田中武	稻沢市植木生産振興会会長
顧問	近藤道	稻沢市商店街連合会相談役
顧問	瀬戸信之	祖父江町飲食組合組合長
顧問	瀬戸修	稻沢市菓子組合組合長
顧問	立井修	和陽館代表
顧問	藤井道	株式会社旅行社代表取締役
顧問	瀬戸博	稻沢市経済環境部長
顧問	井上武	稻沢商工会議所理事
顧問	野田道	祖父江町商工会事務局長
顧問	田中正	平和町商工会事務局長
顧問	井上見利	稻沢市観光協会
顧問	森田正隆	稻沢郵便局長
顧問	井上良人	(株)三菱東京UFJ銀行稻沢支店長
顧問	井上幹	
顧問	佐藤哲也	
監修	村真也	
監修	村哲也	
参監	村眞也	

(平成23年5月26日現在)

平成22年度稻沢市観光協会 収支決算書

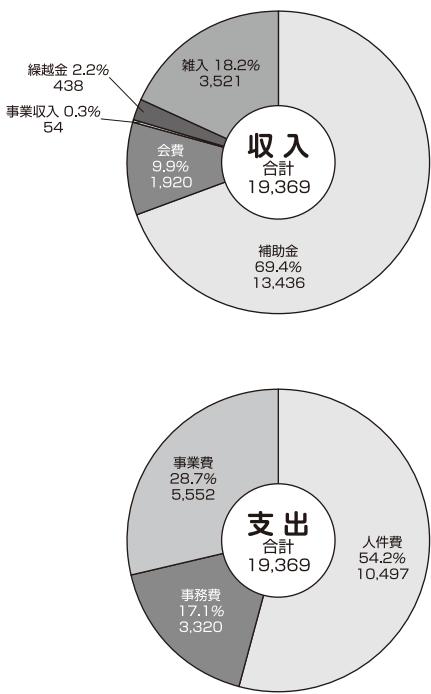
自/平成22年4月1日 至/平成23年3月31日 単位:円



収支差引額 438,266

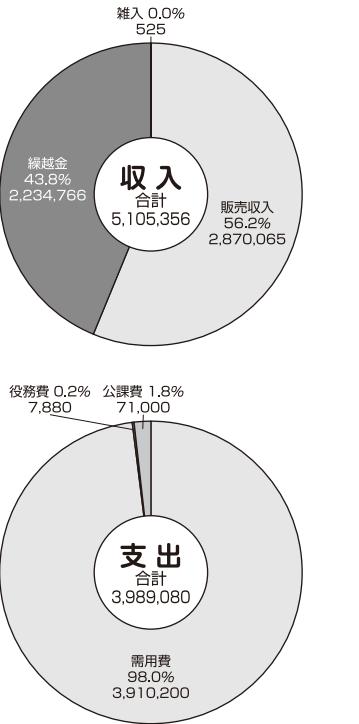
平成23年度稻沢市観光協会 収支予算書

自/平成23年4月1日 至/平成24年3月31日 単位:千円



平成22年度稻沢市マスコットキャラクター事業 特別会計収支決算書

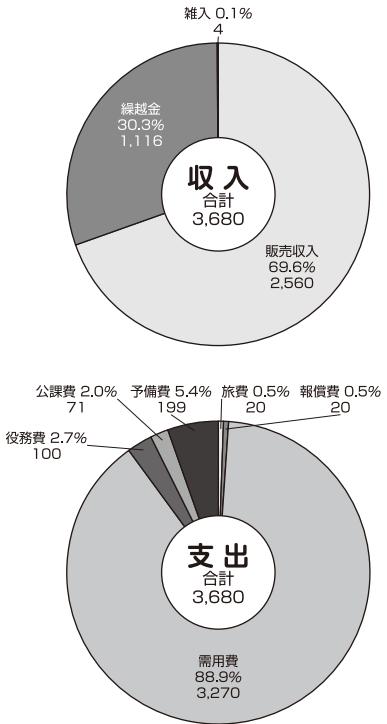
自/平成22年4月1日 至/平成23年3月31日 単位:円



当期剩余金 1,116,276

平成23年度稻沢市マスコットキャラクター事業 特別会計収支予算書

自/平成23年4月1日 至/平成24年3月31日 単位:千円



第5回 いなざわ梅まつりに約21,000人が来場!! “みんなでいこまいかあ～” 稲沢へ!!

3月5日(土)・6日(日)の二日間にわたり愛知県植木センターにおいて、いなざわ梅まつりを開催しました。

稲沢市は、古くから植木・苗木の日本4大生産地の一つとして全国的に知られており、植木・苗木の研究・研修機関として、愛知県植木センターが開設された。園内には、558種以上、約24千本の樹木等が植えられています。その一環として園内には、104種約200本の梅の木が植えられ、いなざわ梅まつりは、植木センターの協力を得て、多くの皆様に梅の花、香りを満喫していただけたため開催をしています。

今年は、天候にも恵まれ、梅まつりに併せるかのように美しく梅花が開花し、会場一杯に梅の香りを漂わせ、梅まつり会場をコースに含めた名鉄ハイキングも実施され、県内外から家族連れなど約21,000人が訪れ、来場者の期待に応える梅まつりとなりました。

屋外では、「いなッピー」とテレビ愛知のマスコットキャラクター「といろちゃん」との共演ショー、植木ウォッチング、樹木医による緑化相談や、特産品の販売、子供向けのコースター作りや折り紙体験、お抹茶コーナー、飲食コーナー、観光ボランティアの協力による「いなッピー」グッズの販売・観光PRなどを行い、屋内では、盆梅の展示、昔懐かしい55年前の御殿お雛様などの展示、植木センター職員によるロビーコンサートなどを行いました。

また、多くの方に梅まつりに来場していただけるよう昨年に引き続き「あいち旅サポート」の方に、高齢者や介添えが必要な来場者の移動や観覧のお手伝いを無償で行っていただきました。

梅まつりの一環として実施した、「俳句大会」では76名143句「写真コンテスト」では71名185点の応募がありました。

第5回いなざわ梅まつり 写真コンテスト及び俳句大会の入賞者は次の方々です。

◆写真コンテスト入賞者



◆稻沢市長賞(最優秀賞)
梅花の香り
大花 征也【津島市】

- ☆稻沢市議会議長賞(優秀賞)
「準備に忙しい」 森 松 貞美【一宮市】
☆稻沢市教育委員会賞(優秀賞)
「春陽」 前田 尚男【桑名市】
☆稻沢商工会議所名誉会頭賞(優秀賞)
「青空に映えて」 平松 裕【名古屋市】
☆稻沢商工会議所会頭賞(優秀賞)
「茶会」 小川 照秋【一宮市】
☆稻沢市観光協会会长賞(入選)
「開花宣言」 吉田 勝次【津島市】
「ステキな笑顔」 浅野 英次郎【一宮市】
「しだれ梅」 後藤 義治【愛西市】
「山茶花との競演」 横井 貞之【愛西市】
「早春」 後藤 隆一【稻沢市】

◆俳句大会入賞者

樹木医の さくらさくら話す 梅まつり
☆稻沢市長賞(最優秀賞) 安藤 和子【稻沢市】

百年の 花神を宿す 梅ばかり
☆稻沢市議会議長賞(優秀賞) 水谷 文謝子【稻沢市】

國衙野の 野辺一景と なる梅に
☆稻沢市教育委員会賞(優秀賞) 荒木 節子【稻沢市】

稻沢は 樹々のまほろば 梅淨土
☆稻沢商工会議所名誉会頭賞(優秀賞) 加藤 秀太郎【名古屋市】

おだやかや 米寿の足の 梅まつり
☆稻沢商工会議所会頭賞(優秀賞) 村山 美智子【あま市】

生きてゐる 仕合せ梅に 触れもして
☆稻沢市観光協会会长賞(入選)

蒼天へ ひろげる枝の 梅白し
白梅や 男の嬰にも 片えくぼ

川口 希美【稻沢市】

雜踏の 声柔らかき 梅まつり
白梅や 声柔らかき 梅白し

山田 幸子【あま市】

枝垂梅 微風にさゆれ 香を零す
白梅や 声柔らかき 梅白し

村山 美智子【稻沢市】

手塚 陽子【一宮市】

大野 桂子【稻沢市】



へいわさくらまつり&稻沢桜まつり盛況に終わる

今年の桜の開花はやや遅れ気味でした。また、今回は、東日本大震災の被災者支援として、募金活動も行われ多くの方のご協力をいただきました。

4月2日(土)のへいわさくらまつりは平和町体育館とその周辺で開催され、4月3日(日)の稻沢桜まつりは国府宮神社参道でそれぞれ開催され、たくさんの花見客で賑わいました。



稻沢桜まつり



へいわさくらまつり

観光協会は、両会場において各種チラシ・観光ガイドマップなどによる稻沢市の観光PRとマスクットキャラクター「いなッピー」グッズの販売を行いました。

催し物は、へいわさくらまつりでは、歌謡ショーやフリーマーケット、ネイチャークラフト、飲食コーナー、抽選会等を、また稻沢桜まつりでは、ミニSL、ミニ動物園、風船・和菓子のプレゼント、ステージショー、写生大会や飲食コーナー等が行われました。



いなッピーと観光PR

観光協会では、5月22日(日)にリーフウォークで開催されたイベント「楽しいゆるキャラたちと遊ぼう」で、「いなッピー」と一緒に稻沢市の観光PRとマスクットキャラクター「いなッピー」グッズの販売を行いました。「いなッピー」の登場に子どもたちも大喜びでした。

また、5月28日(土)には、あいにくの雨降りでしたが、アスナル金山で開催されたイベント「届け!名古屋からこの想い～みんなの祭り 無礼講」で、「いなッピー」もゆるキャラ大集合に登場し、稻沢市のPRに一役買い、ゆるキャラの勢ぞろいに会場は大いに盛り上がりいました。

ゆるキャラ物販コーナーでは、「いなッピー」グッズの販売や稻沢市の観光PRを行いました。



楽しいゆるキャラたちと遊ぼう



届け!名古屋からこの想い～みんなの祭り 無礼講

第5回 稲沢市都市景観写真作品募集

平成23年度の都市景観テーマ 「自慢できる建造物」

稲沢市が歴史ある「まつり」や歴史的建造物・史跡の貴重な文化財を広く市内外にPRするため稲沢市の都市景観賞を創設し、年度ごとにテーマを掲げて都市景観の写真を募集し、稲沢市の観光振興に努めています。

今年度は第5回として、道路などの公共の場所から見ることができ、歴史的な景観の維持、保全に寄与している建造物等で、良好な都市景観を形成し貢献していると思われるもので、市の観光PRにつながる、歴史的建造物や特色ある現代建造物など都市景観を市内外にアピールする「自慢できる建造物」を対象に募集します。

☆募集期限 平成23年11月30日(水)

☆撮影場所 稲沢市全域

☆応募資格 プロ・アマ問わず、どなたでも応募できます。

☆賞 【最優秀賞1点】(稲沢市長、稲沢商工会議所会頭、稲沢市観光協会会长の連名賞) ※賞状・副賞1万円

【優秀賞5点】(稲沢市長賞、稲沢市議会議長賞、稲沢市教育委員会賞、稲沢商工会議所名誉会頭賞、稲沢商工会議所会頭賞) ※賞状・賞品

【入選5点】(稲沢市観光協会会长賞) ※賞状・賞品

☆発表 平成24年1月下旬頃入賞者へ通知及び展示会を開催します。

☆対象作品

☆応募サイズ

☆応募方法

☆その他



第4回都市景観賞最優秀作品

稲沢市として自慢できる建造物の作品
四つ切ワイド(カラープリント、飾り枠なし)
応募作品は指定期間内に撮影した自家の未発表作品とし、
チラシ刷り込みの応募用紙に必要事項を記入のうえ、作品
の裏面に貼り付け、稲沢市観光協会(〒492-8525 稲沢市
朝府町15番12号)まで郵送若しくはお持ちください。
詳しくは、稲沢市観光協会、稲沢市商工観光課、支所、市
民センター及び稲沢商工会議所の窓口にありますチラシで
確認ください。

01

第16回稻沢夏まつり

information

- 平成23年7月31日 [日]
- 小雨決行
- AM10:00～PM8:45
- 場所／稻沢公園

本年も皆様お待ちかねの「第16回稻沢夏まつり」が開催されます。

ご家族おそろいでお出掛けください。



内 容

- ★★★会場イベント★★★
- フリーマーケット ○飲食ブース
- ゲームブース ○鳴子踊り
- 盆踊り(千人踊り)など
- ★★★ステージイベント★★★
- 抽選会 ○ゆるキャライベント
- 市民ステージ ○ご当地アイドルユニット公開オーディションなど
- (後日配布される詳細チラシをご覧ください)

02

第13回サマーフェスタへいわ

information

- 平成23年8月6日 [土]
- 小雨決行
- PM4:30～PM9:00
- 場所／平和支所北駐車場

真夏の祭典 待ちに待った「第13回サマーフェスタへいわ」が開催されます。

ご家族おそろいでお出掛けください。



内 容

- 夜店 ○大治太鼓 ○歌謡ショー
- 大抽選会など
- (後日配布される詳細チラシをご覧ください)

03

そぶえ夏まつり

information

- 平成23年8月15日 [月]
- 小雨決行
- PM7:00～PM9:00
- 場所／そぶえの森多目的運動場

楽しいお盆がやってきます。

親戚、ご家族おそろいでお出掛けください。



内 容

- 盆踊り ○手筒花火 ○歌謡ショー
- 露店商多数出店
- (後日配布される詳細チラシをご覧ください)

職員の異動

平成23年4月1日から事務局職員の異動があり、次の体制で頑張りますので、よろしくお願ひします。

観光協会事務局 参与 渡邊良幹
事務局長 加藤建治
事務局次長 山田義光
事務局職員 石井好美



左から渡邊、加藤、山田、石井

※中島敏雄(前事務局長)、谷正敏(前事務局次長)は(平成23年3月31日付)退職

エコバック、オリジナルタオルを販売開始

稻沢市マスコットキャラクター「いなッピー」のエコバックを販売開始しました。

買い物物やトートバッグとして重宝します。使わないときは小さくたたんでコンパクトに持ち運べます。

また、これまでのハンドタオルに代わり、「いなッピー」キャラクターをプリントした標準サイズのオリジナルタオル(青・赤)も販売開始しました。

観光協会では、このほかにも8種類のピンバッジを始め、ぬいぐるみ、ボールペン、携帯ストラップ、キーホルダー、ネックストラップなどマスコットキャラクターグッズを販売しています。

ぜひ、愛らしいマスコットとして、職場や学校、イベントでの記念品、プレゼントなどにご利用ください。

発売場所

- 稻沢市観光協会
- 稻沢市役所1階食堂(宝竹)
- 稻沢市民会館レストラン(宝竹)
- 稻沢市勤労福祉会館喫茶食堂(宝竹)
- アピタ稻沢店
- ヨシヅヤ(新稻沢店、祖父江店、平和店)



エコバック **500円**



タオル(青・赤)各**800円**

稻沢市観光協会会員を募集しています。

会費：法人会員 一口5,000円以上 / 個人会員 一口1,000円以上

稻沢市観光協会も設立して6年目を迎えようとしています。会員の皆様方のご理解とご協力によりまして事業も着実に進んでおります。会員数も設立当時、法人個人合わせて282人でしたが、平成23年度では468人となっています。

観光まちづくりは、観光資源の魅力を見つけ、知ってもらしながら、人との出会い、ふれあい、交流を生み出す活動を通じて、まちの賑わいと地域の活性化が生まれます。

来訪者を歓迎できる魅力あるまちづくりと観光事業の推進を図るには、観光施設や設備、地域の特産品などの整備はもとより、情報の発信とおもてなしの心遣いが大切です。

観光協会の組織、体制の強化と稻沢市の魅力を発信し、更なる観光振興に向けた事業展開を進めるため会員募集をいたしておりますので、お知り合いの方など会員への勧誘をお願いします。